

令和 2 年度 2 月 議会 議案 一般 会計 補正 予算 (第 11 号)

【補正額】

・歳入歳出とも

3, 173, 585 千円の減額

※補正後予算額 82, 546, 816 千円

【主な補正内容】

歳 出

① 職員給与費の減額

▲426, 211 千円 (2・3・4 節/職員課・教育総務課・消防総務課)

・給料 ▲272, 518 千円

・職員手当等 ▲81, 062 千円

(地域▲38, 604 千円、住居▲34, 680 千円、超勤 77, 302 千円、期末勤勉▲232, 582 千円、退職 190, 101 千円 等)

・共済費 ▲72, 631 千円

② 会計年度任用職員給与費の減額

▲136, 900 千円 (1・3・4・9 節/職員課)

(報酬▲78, 500 千円、費用弁償▲26, 900 千円、期末勤勉手当▲20, 000 千円、共済費▲11, 500 千円)

③ 本庁舎整備基金新規積立金の減額

▲500, 000 千円 (25 節 新規積立金/庁舎整備課)

④ 小・中学校トイレ改修事業の減額

▲480, 283 千円 (13 節 委託料/学校施設課)

⑤ 保育園整備費補助金の減額

▲400, 000 千円 (19 節 補助金/保育課)

⑥ 幼児教育無償化扶助費 (新制度未移行幼稚園) の減額

▲246, 400 千円 (20 節 扶助費/こども支援課)

⑦ 特定教育・保育施設給付費 (民間保育園) の減額

▲168, 278 千円 (20 節 扶助費/保育課)

⑧ コロナ基金寄附等積立金の増額

296, 231 千円 (25 節 寄附等積立金/財政課)

⑨ 財政調整基金積立金の増額

831, 327 千円 (25 節 新規積立金/財政課)

歳入

- ① 市税の減額 (▲14,506千円／納税課) ※滞納繰越分を含む
- ☆ 個人市民税 ▲6,934千円 (当初予算 16,290,815千円→16,283,881千円)
 - ☆ 法人市民税 136,612千円 (当初予算 1,483,854千円→1,620,466千円)
 - ☆ 固定資産税 ▲171,273千円 (当初予算 13,763,742千円→13,592,469千円)
 - ☆ 軽自動車税 4,116千円 (当初予算 165,515千円→169,631千円)
 - ☆ 市たばこ税 47,700千円 (当初予算 708,240千円→755,940千円)
 - ☆ 都市計画税 ▲24,727千円 (当初予算 3,408,078千円→3,383,351千円)
- ② 国庫支出金の減額 (▲634,911千円)
- * 公立学校情報機器整備費補助金の減額 (▲217,710千円／教育指導課)
 - * 保育所等整備交付金の減額 (▲200,000千円／保育課)
 - * 子育てのための施設等利用給付交付金の減額 (▲123,200千円／こども支援課)
- ③ 土地売払収入(旧稲瀬川保育園用地等)の減額 (▲301,557千円／公的不動産活用課)
- ④ 教育文化施設建設等基金繰入金の減額 (▲259,898千円／教育総務課)
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策基金寄附金の増額 (295,000千円／財政課)
- ⑥ 市債の減額 (▲224,700千円)
- * 道路整備事業債の増額 (61,900千円／道路課)
 - * 防災対策債の増額 (51,300千円／総合防災課)
 - * 義務教育施設整備事業債の減額 (▲227,000千円／学校施設課)
 - * 社会福祉施設整備事業債の減額 (▲80,000千円／保育課)
- ⑦ 前年度繰越金の増額 (1,346,018千円／財政課)
- ⑧ 財政調整基金繰入金の減額 (▲2,892,841千円／財政課)

継続費の補正

別添「令和2年度 2月補正 内容説明資料 (P3)」のとおり

繰越明許費の補正

別添「令和2年度 2月補正 内容説明資料 (P4-5)」のとおり

令和2年度2月議会議案 一般会計補正予算（第12号）

【補正額】

・歳入歳出とも

20,124千円の増額

※補正後予算額 82,566,940千円

【主な補正内容】

歳 出

- ① 修学旅行等キャンセル料補助金の増額
12,127千円（19節 補助金／教育指導課）
- ② 後期高齢者医療事業特別会計繰出金の増額
7,997千円（28節 繰出金／保険年金課）

歳 入

- ① 前年度繰越金の増額（20,124千円／財政課）

債務負担行為の補正

別添「令和2年度 2月補正 内容説明資料（P6）」のとおり

令和2年度2月議会議案

令和2年度鎌倉都市計画事業大船駅東口市街地再開発事業特別会計補正予算（第1号）

当初予算額	18,700千円
<u>2月補正</u>	<u>2,041千円</u>
補正後額	20,741千円

(1) 歳入 2,041千円の増額

一般会計繰入金の増	1,030千円
<u>前年度繰越金の増</u>	<u>1,011千円</u>
	2,041千円

(2) 歳出 2,041千円の増額

職員給与費の増	2,041千円
---------	---------

令和 2 年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）

歳入予算は、新型コロナウイルス感染症対応に伴う国庫補助金の増、保険給付費の減に伴う保険給付費等交付金（普通交付金分）の減、県負担金（特別交付金）の額確定等に伴う減、額確定等に伴う一般会計繰入金の減及び前年度繰越金の額確定に伴う増の相殺に伴う減額補正を行うもの。

歳出予算は、職員給与費（人件費）の減、国保連合会負担金の不足に伴う増、保険給付費の想定見込件数の減少に伴う減、保健事業費の委託料未執行に伴う減及び新型コロナウイルス感染症対応による保険料過誤納還付金の想定見込件数の減少に伴う減の相殺に伴う減額補正を行うもの。

当初予算額	16,669,000千円
4月補正	1,600千円
9月補正	43,588千円
12月補正	8,877千円
2月補正	▲419,214千円
補正後額	16,303,851千円

(1) 歳入 419,214千円の減額

災害臨時特例補助金の増	54,748千円
保険給付費等交付金（普通交付金分）の減	▲386,046千円
保険給付費等交付金（特別交付金分）の減	▲89,107千円
保険基盤安定繰入金の減	▲2,571千円
職員給与費等繰入金の減	▲19,397千円
財政安定化支援事業繰入金の増	6,585千円
その他一般会計繰入金の減	▲70,114千円
前年度繰越金の増	86,688千円
	▲419,214千円

(2) 歳出 419,214千円の減額

職員給与費・会計年度任用職員給与費（人件費）の減	▲19,453千円
総務費（連合会負担金）の増	56千円
保険給付費（療養給付費）の減	▲416,046千円
保険給付費（高額療養費、葬祭費）の増	32,000千円
保健事業費（委託料、補助金）の減	▲8,675千円
諸支出金（保険料過誤納還付金）の減	▲7,096千円
	▲419,214千円

令和2年度2月議会議案

令和2年度介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

歳出予算はサービス利用の状況に合わせた介護サービス等給付費の増額や、介護給付費等準備基金積立金への基金積立金及び過年度分の精算に伴う国県等返還金の追加などを行うもの。新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った事業費等については、減額を行う。

歳入予算は前年度繰越金を追加し、給付費及び事務費の補正にあわせ所要の予算の補正を行うもの。

当初予算額	16,880,700千円
12月補正	185,365千円
2月補正	598,011千円
補正後額	17,664,076千円

(1) 歳入 598,011千円の増額

介護保険料の増	55,167千円
国県支出金の増	334,895千円
支払基金交付金の増	150,489千円
基金利息の増	401千円
基金繰入金の減	▲152,743千円
前年度繰越金の増	211,614千円
一般会計繰入金の減	▲1,812千円
	<hr/>
	598,011千円

(2) 歳出 598,011千円の増額

総務費の減	▲31,611千円
介護サービス等給付費の増	332,900千円
地域支援事業費の減	▲37,828千円
基金積立金（介護給付費等準備基金積立金）の増	280,240千円
過年度分精算に伴う国県支出金等返還金の増	9,584千円
過年度分精算に伴う一般会計への繰出金の増	44,726千円
	<hr/>
	598,011千円

令和2年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）

歳入予算は、被保険者数や被保険者の所得状況の変動等による調定額の異動に伴う保険料の減額、確定した前年度繰越金の増額などを行うもの。

歳出予算は、総務費の減額、広域連合納付金の減額及び前年度の剰余金を一般会計に返還するための繰出金の増額を行うもの。

当初予算額	5,998,000千円
2月補正（第1号）	▲117,806千円
2月補正後額	5,880,194千円

（1）歳入 117,806千円の減額

後期高齢者医療保険料の減	▲161,987千円
一般会計繰入金の増	4,106千円
前年度繰越金の増	40,075千円
	▲117,806千円

（2）歳出 117,806千円の減額

総務費の減	▲666千円
広域連合納付金の減	▲120,811千円
前年度分精算に伴う一般会計繰出金の増	3,671千円
	▲117,806千円

令和2年度2月議会議案

令和2年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

令和3年1月1日施行の税制改正に伴い、後期高齢者医療システム及び税基幹システムを改修する経費の追加を行うもの。

当初予算額	5,998,000千円
2月補正（第1号）	▲117,806千円
2月補正（第2号）	9,583千円
2月補正後額	5,889,777千円

(1) 歳入 9,583千円の増額

高齢者医療制度円滑運営事業費補助金の増	1,586千円
一般会計繰入金の増	7,997千円
	<u>9,583千円</u>

(2) 歳出 9,583千円の増額

総務費の増	9,583千円
	<u>9,583千円</u>

令和 2 年度下水道事業会計補正予算（第 2 号）

支出は、主に国庫補助金の追加内示による汚水耐震化工事等の増額、入札差金や長期債支払利子などの減額をしようとするものです。

収入は、主に国庫補助金等の増額、一般会計繰入金の減額補正をしようとするものです。

【補正額】

・収益的収入及び支出

収入 128,584千円の増額	補正後予算額 7,157,460千円
支出 189,868千円の減額	補正後予算額 6,715,588千円

・資本的収入及び支出

収入 629,571千円の増額	補正後予算額 2,748,641千円
支出 14,364千円の増額	補正後予算額 3,873,735千円

【主な補正内容】

(1) 収入 758,155千円の増額

雨水処理負担金の減	▲126,421千円
他会計補助金（収益的収入）の減	▲675,698千円
長期前受金戻入の増	930,703千円
企業債の増	3,300千円
国庫補助金の増	20,500千円
他会計補助金（資本的収入）の増	605,771千円

(2) 支出 175,504千円の減額

汚水管渠費の減	▲17,684千円
雨水管渠費の減	▲12,737千円
ポンプ場費の減	▲7,815千円
七里ガ浜浄化センター処理場費の減	▲22,920千円
山崎浄化センター処理場費の減	▲66,531千円
普及指導費の減	▲1,997千円
業務費の減	▲285千円
総係費の増	5,656千円
減価償却費の減	▲2,955千円
支払利息及び企業債取扱諸費の減	▲12,600千円
下水道事業に係る消費税及び地方消費税の減	▲50,000千円
汚水管路建設費の減	▲2,487千円
雨水管路建設費の減	▲21,400千円
汚水管路改良費の増	48,092千円
建設総係費の減	▲9,841千円